

自分の信ずる生き方を 貫く事こそ信頼の源！



会員でもない私が倫理法人会の朝の集会で講話をさせていただきました。

私のような者の話でいいのか、ためらいもありましたが、山形市中央倫理法人会の布施会長様と土屋普及拡大委員長様のご熱心なご依頼を頂き、思い切って引き受ける事にしました。

朝の6時45分から私の講話の時間でしたが、その前に私の席に挨拶に来られて名刺交換をされた方は、山形県を代表するような素晴らしい会社の社長様ばかりで、改めてこの席の重さを感じました。

テーブルは満席で、部屋中がピーンと張りつめた空気に包まれていました。

私は、もう後には引けないと覚悟を決めました。私の話が始めると、皆さん私の方をじっと見て、真剣そのものでした。

私は35年前に修行先から帰って来て、両親と私の3人で金物の販売をしていた頃の話から、現在の私がやり続けているこの「どんまい どんま〜い」の素晴らしさについて話させていただきました。なんで金物屋がこんな事を続けているのか。

この「どんまい どんま〜い」で巡り合えた全国の素晴らしいお客様とのエピソード等を交えながら、7年間毎月発行し続けるうちに、自分に対し真剣にそして正直になって来た事。

失敗を繰り返しながら、必死にもがきながらも、前に進もうとしている自分の姿を見てもらう事。自分の生き方を貫き通し続けないと、毎月継続していけなくなる事。

継続する内に自分の恥もプライドも捨てて、1人の人間として自分と向き合えるようになってきた事。そんな風に考えるようになって自分を律する日々の生活こそが、一番大切だと思えるようになった事。今の自分の思いを話させて頂きました。

講話の後に役員の方と朝食を共にしてから、帰りの駐車場まで布施会長様が見送りに来られ、本当にいい話を聞かせてもらいましたと言って頂いた時は、緊張がほぐれて肩の力が抜けるようでした。

私も今年からこの倫理法人会に入会する事にしました。

私の方こそ、いろんな方の話を聞かせてもらって自分の生き方の参考にさせてもらいたいと思っています。

武田英昭



編集後記

今年から息子と嫁さんと孫が家族として加わり、喜びと幸せを感じています。 武田英昭

“どんまい どんま〜い”を読んでいかがだったでしょうか。「あなた」の感想をお聞かせ下さい。

電話 023-644-5633 FAX 023-644-5663 武田英昭までお願いします。

どんな事でもいいです。お待ちしております。

まっています。

